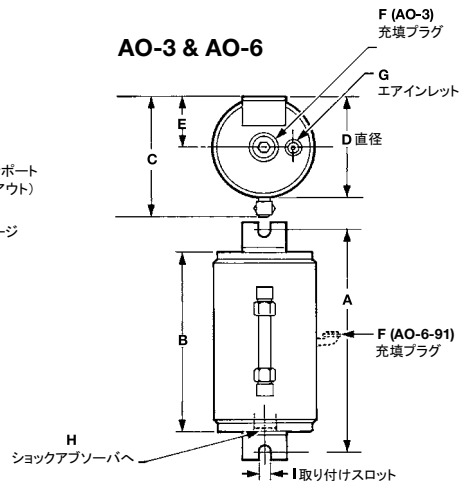
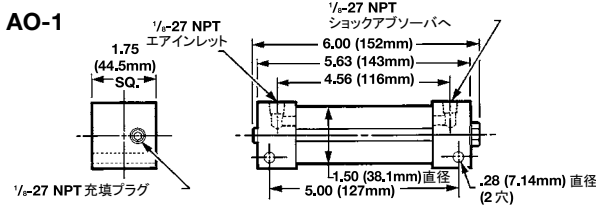
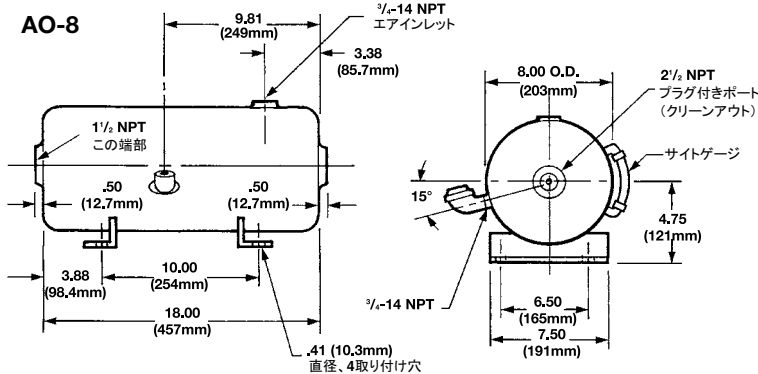


単位(mm)

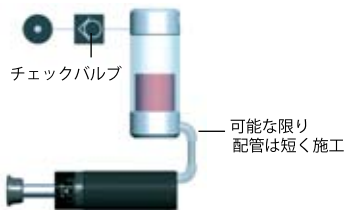


型 式	A	B	C	D	E	F	G	H	I
AO-3	7.69 (195)	6.25 (159)	4.25 (108)	3.50 (88.9)	1.75 (44.5)	1/2-14 NPT	1/4-18 NPT	1/2-14 NPT	.41 (10.3)
AO-6	13.16 (334)	9.50 (241)	6.31 (160)	5.56 (141)	2.78 (70.6)	3/4-14 NPT	3/4-14 NPT	3/4-14 NPT	.66 (16.7)

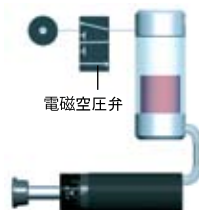
## エアオイルタンク容量表

型 式	最大許容温度 °F (°C)	最大使用空気圧力 psi (bar)	タンク容量 cu/in (cu/cm)	最大オイル容量 (L)	適合 ショックアブソーバ 型 式
AO-1	175 (79)	100 (7)	2.4 (39.32)	.6 (0.02)	MCA, MCS 33, 36, 45 MAA, MAS 33, 36, 45 MLA, MLS 33, 36, 45
AO-3	175 (79)	100 (7)	35 (573)	12.5 (0.37)	1-1/2 x 2 1-1/2 x 3-1/2 MCA, MCS *33, *36, *45, 64 MAA, MAS *33, *36, *45, 64 MLA, MLS *33, *36, *45, 64
AO-6-91	200 (93)	100 (7)	245 (4,015)	88 (2.60)	1-1/2 x 5 - 3 x 12 MCA, MCS *64 MAA, MAS *64 MLA, MLS *64
AO-8	200 (93)	100 (7)	740 (12,126)	205 (6.06)	4 x 6 - 4 x 16

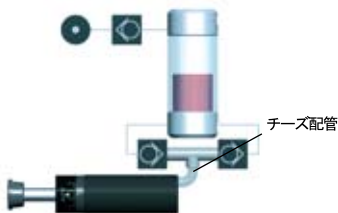
## エアオイルタンク接続例



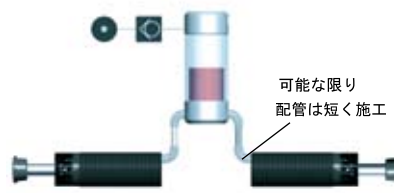
1. 負荷荷重の移動後、ピストンロッドは直ちに元の位置に復帰いたします。



2. 空圧弁の操作により、都合の良い時にピストンロッドを復帰させることができます。空圧弁の作動なしにロッド復帰力は発生しません。

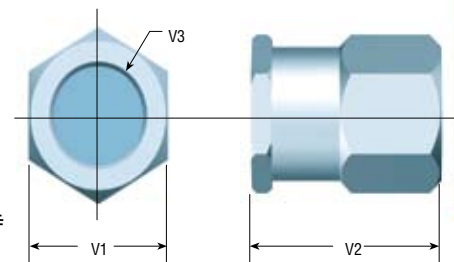


3. 強制循環回路は、加熱されたオイルがタンクへ戻ると同時に、冷却されたオイルがアブソーバに供給されます。この再循環冷却回路はショックアブソーバの時間当たりエネルギー容量を増加させます。



4. 複数のショックアブソーバに一つのエアオイルタンクを接続する場合適切な容量のタンクを選定するように注意して下さい。この場合、通常一段階上のサイズのエアオイルタンクの使用で適切です。

## チェックバルブ



エアオイルタンクに使用するエースのチェックバルブは、軽量アルミニウム製です。

## チェックバルブ寸法 単位 (mm)

型 式	V1	V2	V3
CV-1/8	.75 (19.1)	.94 (23.8)	1/8-27 NPT
CV-1/4	1.125 (28.6)	1.31 (33.3)	1/4-18 NPT
CV-3/8	1.125 (28.6)	1.31 (33.3)	3/8-18 NPT
CV-1/2	1.625 (41.3)	1.56 (39.7)	1/2-14 NPT
CV-3/4	1.875 (47.6)	2.31 (58.7)	3/4-14 NPT